


様式第1号（第7条関係）

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回御宿町地域公共交通会議		
開催日時	令和3年6月24日（木）13時30分 開会 14時10分 閉会		
開催場所	御宿町役場 大会議室		
会長氏名	石嶋 繁		
出席者氏名 (11名)	<ul style="list-style-type: none"> ・御宿町長 ・小湊鉄道株式会社長南営業所長 ・住民又は利用者の代表 ・住民又は利用者の代表 ・国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局首席運輸企画専門官 ・小湊鉄道労働組合書記長 ・いすみ警察署交通課長 ・千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班長 （代理） ・一般社団法人千葉県タクシー協会理事 ・一般社団法人千葉県バス協会専務理事 ・JR東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長 	<ul style="list-style-type: none"> 石田 義廣 委員 富塚 忠史 委員 石嶋 繁 委員 堀川 賢治 委員 佐藤 義尚 委員 永田 克也 委員 高橋 治之 委員 渡邊 彰 委員 櫻井 理沙 様 松本 眞 委員 成田 斉 委員 鶴岡 健次 委員 	
欠席者氏名 (1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・夷隅土木事務所長 	町田 英之	委員
事務局氏名	御宿町企画財政課	課長	金井 亜紀子
		主幹	市原 茂
		主査	高倉 由和
		主任主事	田中 美帆
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 御宿町乗合運行の利用状況について (2) 生活交通確保維持改善計画の合意について 4. その他 5. 閉会 	会議結果 議題	<ol style="list-style-type: none"> (1) 承認 (2) 承認
会議の経過	下記会議録のとおり		

会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 御宿町乗合運行の利用状況について ・資料2 生活交通確保維持改善計画について
その他必要事項	
会 議 録 の 確 定	
確 定 年 月 日	記 名 押 印
令和3年7月27日	会長 石嶋 繁 

発 言 者	発 言 の 要 旨
事務局（高倉）	<p>定刻となりましたので、ただいまから「令和3年度第1回御宿町地域公共交通会議」を開催します。</p> <p>本日は、皆様ご多忙の中ご出席いただきありがとうございます。私は、御宿町地域公共交通会議の事務局をしております企画財政課の高倉と申します。どうぞよろしく申し上げます。</p> <p>まず、資料の確認をさせていただきます。資料は事前にお送りしましたものと、先ほど2枚差し替えをさせていただきました。追加資料の方も机に置かせていただいておりますので、確認をお願いいたします。</p>
事務局（高倉）	<p>それでは、次第の2、石嶋会長よりあいさつをお願いいたします。</p>
会長（石嶋委員）	<p>お忙しいところ、本会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>公共交通というのは、平成26年10月から運行が始まっており、今年でちょうど7年目くらいになるという状況でございます。</p> <p>利用者人員について整理したところ、1年の平均が4,343人で、多少、年ごとに増減があっても、大幅に増えることには至っておりません。</p> <p>御宿町については、高齢化率が非常に高いというのは周知のことであり、公共交通としてのエビアミー号の運行が高齢者の足として、重要度がますます、今、高まっている状況でございます。</p> <p>皆様のお知恵とご協力によって、今日まで迎えらえていると、厚く御礼申し上げます。</p> <p>今日の議題は、御宿町乗合運行の利用状況についてと生活交通確保維持改善計画についてと2つ提案されています。これからこの地域公共交通会議やエビアミー号の運行をどうしていくか、皆様からのお知恵をいただければ幸いです。</p>

事務局（高倉）	<p>本日は、積極的に発言をいただければありがたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは議事に移りますが、議事進行は要綱第6条第1項により、石嶋会長に議長をお願ひいたします。</p>
会長（石嶋委員）	<p>それでは、要綱に従い、議長を務めさせていただきます。まず、会議の成立関係ですが、委員12名のところ、1名の欠席ということで、会議の成立要件の過半数を満たしていますので、会議が成立していることをご報告します。</p> <p>それでは、議題1「御宿町乗合運行の利用状況について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（田中）	<p>議題1の「御宿町乗合運行の利用状況について」説明します。資料1-1をご覧ください。御宿町乗合運行、通称エビアミー号の令和元年10月からの月ごとの利用者数です。国庫補助金の補助年度が10月から翌9月までとなっていますので、それに合わせて作表しています。</p> <p>令和元年10月からの1年を第6期、令和2年10月からの第7期としています。第6期の年間延べ利用者は4,257人でした。対して第7期は、10月の382人からご覧のとおり推移しまして、先月の5月は418人です。仮にこの後6月から9月が前年度と同じ人数で推移したとしますと、結果として前年比61人増の4,318人になります。これは1日当たり12人です。コロナウイルス感染症緊急事態宣言により外出自粛の要請を受け、第7期の利用者は第6期に比べて減少しましたが、今年度に入り、回復してきております。しかし、依然として、コロナ禍ということもございますので、利用者人数は今後とも変動があるものと思われます。</p> <p>資料1-2は、先ほどと同期間の運賃収入の推移です。車内での現金支払い分のみとなっています。こちらは、利用者の増減にほぼ比例します。</p> <p>資料1-3は、御宿町乗合運行が開始された時からの人数や運賃収</p>

入、第6期・第7期の月別の利用者数や運賃収入等をまとめたものになります。

資料1-4をご覧ください。第7期、令和2年10月からの月別利用者の利用時間別、利用者地域別、目的地別の統計です。

①時間別集計では、主に3便の9時30分から6便の12時30分の利用が多いことがわかります。

②利用者地域別集計では、御宿台地区からの利用が半数以上です。御宿台は、およそ30年前から分譲が開始された地区で、市街地からの距離は1.2kmから2km程度、海拔はおよそ50mです。次に多いのは上布施地区でこちらは市街地からの距離は3kmから5kmと比較的遠く、田や畑が広がるのどかな雰囲気の地域です。次に多いのは実谷地区で上布施と同様の地域です。次は浜地区で、海に面し漁港のある地区で、市街地からの距離は1kmから1.5km程度です。

③目的地別集計では、降車したポイントごとの統計です。自宅はそのとおり自宅以降車、つまり帰宅時ということになります。それ以外は14か所の共通乗降場所です。自宅以外ですと、御宿駅、旧第2分団消防庫が特に多い状況です。旧第2分団消防庫は御宿で1軒のみのスーパーマーケットおおたやの近くで、利用者の多くがそこでの買い物目的と思われます。それから、御宿郵便局、公民館、役場はその施設の利用目的と思われます。朝市通り、ここは田口整形外科の付近でこの利用者が多いと思われます。

1枚めくって資料1-5をご覧ください。

これは資料1-4の利用者について、前年同月からの増減を示したものです。5月までの集計で前年から43人増えていますので、合計欄はすべて+43人となっています。

①の時間別集計では、9時30分の3便と10時30分の4便で増加しています。ただし便ごとに増加した目的地は異なり、3便の+123人のうち16%の+20人が役場、13%の+16人が朝市通り、つまり田口整形外科の利用者です。4便では+100人のうち72%の+72人が自宅降車となっています。また、7便では、-96人のうち61%の-59人が自宅降車となっています。午前中の便で目的地へ行き、午前中に

	<p>自宅へ戻ってくるという新しい流れができてきていることが考えられます。</p> <p>②の利用者地域別集計では、御宿台地区で増加しています。御宿台地区の+145人のうち、37%の54人が公民館、28%の41人が郵便局で増加しています。また、実谷・七本・上布施地区では合計としては減っていますが、今年度の4月からは減少数が少なくなり、利用者も増加に転じてきています。</p> <p>③の目的地別集計ですが、役場、久保ガードで増えています。役場の+37人のうち、御宿台地区からの乗車が23人増加しています。また、久保ガードの+34人のうち、実谷地区からの乗車が23人増加しています。また、全体的に、今年度の4月から前年度に比べて、利用者が増加していることが分かります。</p> <p>以上のように、第7期では、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言による外出自粛の影響を受けておりますが、今年度に入り、徐々に利用者が回復してきていることが分かりました。しかし、依然として、コロナ禍ということもございますので、社会の状況により、利用者人数は今後も変動があるものと思われま。目標である1日当たりの利用者15人の達成は難しい状況ですが、引き続き利便性の向上や、各区への説明機会を増やすなど、制度の周知に取り組み、他の公共交通機関と同調して、また御宿台区様からのご意見ご要望を参考にしながら、暮らしやすさの向上に努めてまいります。</p> <p>以上で議題1の説明を終わります。</p> <p>ただいま、事務局より説明がありましたけれども、ご意見やご質問はありますでしょうか。</p> <p>コロナ禍でも、利用者が増えているというようなご説明がありました。特に御宿台の利用者が多いというのがデータからわかるのですが。エビアミー号のシステムは登録した利用者に電話等で予約をして、ご乗車いただくと。限られた車の台数ということもあって、ご予約の時にお客様がすでに予約が入っていて、ご希望</p>
会長（石嶋委員）	
成田委員	

	<p>に添えなかったような方がいらっしゃると思いますか。データからは読み取ることが難しいのですが。</p> <p>よく自動車関係の交通ですと、台数はあるけど、そこにたくさんのお客様が集中すると、乗り切れないことがあります。お電話をされたけれども、乗れないから断念したと、本当はもう一台あれば良かったとか、そのようなことがこの表の中で、どこか読み取れる部分があればお示しいただければ参考になると思いますので、ご質問させていただきました。</p>
事務局（田中）	<p>予約時に、ルートが回れなくてキャンセルしたというケースはありません。</p>
会長（石嶋委員）	<p>よろしいでしょうか。</p>
成田委員	<p>はい。</p>
会長（石嶋委員）	<p>他に何かありましたら、お出しいただきたいと思います。</p>
成田委員	<p>意見ということで、回答を求めるものではないのですが、傾向が蓄積されてきましたので、エビアミー号の利用者数の目標となる指標みたいなものもあると、それに向けた輸送サービスの検討もできると思います。目標を設定して、その中でいろいろと検討していくとよろしいかと思いましたので、発言させていただきました。</p>
会長（石嶋委員）	<p>1日15人の利用者を目指していますね。</p>
事務局（田中）	<p>はい。</p>
会長（石嶋委員）	<p>他に何かありますでしょうか。</p>

<p>会長（石嶋委員）</p>	<p>なければ、議題1「御宿町乗合運行の利用状況について」を終了いたします。</p> <p>次に、議題2「生活交通確保維持改善計画の合意について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局（田中）</p>	<p>資料の2をご覧ください。この生活交通確保維持改善計画ですが、これは国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業補助金を申請するために、本会議での合意が必要でございますので、議題としてあげさせていただいているものです。</p> <p>資料2の1ページをご覧ください。主なところだけ説明させていただきますが、1の地域公共交通確保維持事業に係る目的及び必要性については、高齢化率が高いことから車以外の移動手段に対するニーズが高く、地域公共交通の維持が大きな課題となっていること。このため、本補助金を活用することにより、町内全域をカバーする乗合運行を平成26年10月から実施し、引き続き補助金を活用して交通手段を確保していくことが必要であることを記しています。</p> <p>それから2番の地域公共交通確保維持事業の定量的な目標及び効果の（1）事業の目標ですが、令和4年度から令和6年度まで1日当たりの利用者を15人とする目標としています。</p> <p>次ページです。今の目標を達成するために行う事業及びその実施主体ですが、引き続き利用者からの意見収集と制度周知に取り組んでまいります。それ以外の項目については記載のとおりでございます。</p> <p>以上で議題2の説明を終わります。</p>
<p>会長（石嶋委員）</p>	<p>ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見やご質問はありますか。</p>
<p>成田委員</p>	<p>生活交通確保維持改善計画の内容については、十分理解しておりますので、この案で出されることについて、全く異論はございません。</p>

	<p>デマンド交通については、地域内フィーダー系統の確保維持をするために、今後も御宿町では継続して運行を続けていく方向性を資料の中で読み取らせていただきました。</p> <p>今後の話としては、昨年11月に公共交通をめぐる活性化再生に関する法律が新たに改正されて施行されていると国の方から聞いておりますので、将来的にはその法律に基づく御宿町の公共交通計画というのを定めて、それに基づいて生活交通確保維持改善事業というのが実施されていくということが前提となって運用されていくと思っております。この事業を単年度ではなくて、将来にわたって町民の方への輸送サービスということでご検討であれば、新しい動きにも対応して、観光とか、新たに計画の中に盛り込む事項があると聞いています。</p> <p>このサービスを続けていくということで、計画の検討をお願いできないかということがございましたので、発言させていただきました。</p>
<p>会長（石嶋委員）</p>	<p>今後の新しい取り組みとかですかね、そのことについて、何かございましたら、事務局お願いいたします。</p>
<p>事務局（田中）</p>	<p>今、お話しいただいたとおり、地域公共交通計画の策定というのが通知等できておりまして、令和6年度までに計画を策定することが努力義務となっておりますので、おそらくその前の年にはなってくるかと思うのですが、その時にはこの地域公共交通会議の場で、皆様にご意見をいただきながら、計画の策定をしていければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長（石嶋委員）</p>	<p>そういうことで、今度取り組んでいくということですので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>成田委員</p>	<p>わかりました。</p>

堀川委員	エビアミー号を使って、帰りにタクシーを利用する場合に、500円まで補助をするというのをやり始めたのは、何年前でしたか。
事務局（田中）	令和元年の半ばから実施しています。
堀川委員	その効果がどうでていますか。また、御宿台の住民の方に、その話を時々するのですが、周知されていない部分がまだあります。乗車数を増やしていく目的で始めたんだらうと思うし、これから高齢化はどんどん進みますから、利用者は増えてくると思いますので、PRを検討していく必要があるのではないかなと思います。時々、散歩しながら聞いて回るのですが、それを知らない人が結構たくさんいるということですから、数値目標の達成に向けて、手を打つべきじゃないかなと思います。
会長（石嶋委員）	判明していれば、タクシー補助の利用実態と今後どのように周知していくか、事務局、お願いします。
事務局（田中）	新規の方に登録いただくときに、登録の説明と一緒に帰りのタクシーの補助ということでご案内はさせていただいています。広報で、再度、周知していきたいと思います。
堀川委員	住民の方は他の市町村と比較されるわけですが。他の市町村ではタクシー券をもらっていて、御宿町にはないじゃないかと。しかし、エビアミー号は運行していて、それに対して、500円を上限として、小さい町ですから、1,000円前後でタクシーはきますからね、そのような制度がちゃんとあるんですよと、もうちょっとPRした方がいいんじゃないかと。と言いますのは、他のところは、免許証を返すとタクシー券をもらうというようなことがありますので、御宿町は小さな町だから、このような体制を取っていますと宣伝をして、数値目標の達成にもっていききたいなと思います。

会長（石嶋委員）	今の提案を踏まえて、よろしくお願ひしたいと思ひます。
会長（石嶋委員）	<p>それでは、議題2「生活交通確保維持改善計画の合意について」を終了いたします。</p> <p>次に、その他ですが、国土交通省さんからお話があるということですから、よろしくお願ひいたします。</p>
佐藤委員	<p>資料を追加でお配りさせていただきました。「コロナ禍1年 バス・タクシーは依然として長いトンネルの中にいます」ということで、コロナ禍において、各種業界の皆さん、経営環境厳しいことかと存じ上げますが、バス・タクシーについても厳しい経営環境に直面しております。</p> <p>御宿町さんでもワクチン接種時のバスでの送迎の取り組みをされているということなのですが、それ以外でも利用者の皆様に、不要不急の外出ということもあるのですが、外出される際には、バス・タクシーの活用をしていただきたいと思いますと思っております。</p> <p>皆さんが乗っていただいて、成り立っている交通ですので、公共交通機関として、今後、持続的に残していくためには、皆さんのご利用が不可欠になってきますので、事業者さんもコロナ感染防止対策も万全に行っておりますので、安心してご利用いただければと思っております。こちら公共交通会議という場ですので、ご理解をいただければと思ひます。内容につきましては、お配りした資料を見ていただければと思ひます。バス・タクシーの利用のお願いということで、よろしくお願ひいたします。</p>
会長（石嶋委員）	このことについて、事務局から何かありますでしょうか。
事務局（金井）	本日、保健福祉課が業務の都合で出席できておりませんので、ワクチンの業務につきましては、保健福祉課で行っております、今、お話がありましたとおり、町内のバス会社を利用して、町内全域をまわりながら、希望者は無料バスという形をとっておりますので、今後、それ以外、タクシーやバスの利用につきまし

会長（石嶋委員）	ても、各部署と連携をしながら、利用促進に努めていけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。
会長（石嶋委員）	他に何かございますでしょうか。 それでは以上をもちまして、御宿町地域公共交通会議を閉会します。 円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。

(会議経過)
会議の名称 御宿町地域公共交通会議

開催日時 令和3年6月24日(木) 13時30分

出欠席者名簿

委員氏名		出欠等	委員氏名		出欠等
会長	石嶋 繁	○	委員	渡邊 彰	○ (代理)
副会長	堀川 賢治	○	委員	松本 眞	○
委員	石田 義廣	○	委員	成田 斉	○
委員	富塚 忠史	○	委員	鶴岡 健次	○
委員	佐藤 義尚	○	委員		
委員	永田 克也	○	委員		
委員	町田 英之	×	委員		
委員	高橋 治之	○	委員		

(敬称略)

出席 11 名

欠席 1 名

凡例 ○出席 ×欠席

